



受験を乗り切る原動力

先ずは学級日誌より。

▼5月2日(火) ●●

- 1 物理 ベクトル *いなかったから分かりません(担任注:●●さん遅刻です)
- 2 古文 狩りの使ひ *1年の時より分かるようになった気がします。
- 3 世界史 明・清 *わからなすぎました
- 4 保健 異性の良い所・謎な所 *女子のかわいい～が謎らしい。H戸塚先生の古典の授業がセクハラらしいです(笑)。
- 5 英表 POLESTAR Lesson11 *willとbe going to とbe~ingの使い分けなど。
- 6 コミュ英 Genius Lesson2 Part2 *最近ほんとにわかりません。
- 7 T 体育大会・合唱祭・星陵祭 *まおが超おもしろかったです。

○今日はあったかくて幸せでした。運動音痴すぎるけど、みんなで頑張る体育大会が楽しみになってきました。

*

昨日の昼休みは教室がもぬけの殻だったが、お隣のクラスも、そのまたお隣のクラスも同じ状態だったから、これは何か悪いことを企んでいるに違いない…ではなくて、体育大会の練習が本格化したのであろう。お弁当を食べる暇もなく…って、多分早弁してるから関係ないかも知れないが、●●くんが野球部の関係からかまとめ役になって(ならされて…笑)いるようなので、●●くんが先輩からドヤされることなどないように、みんな協力しよう。ダンス担当の34R●●さんからも、よろしくとのことである。

ちなみに、「もぬけの殻」の「もぬけ」は漢字で書くと「蛻」で、ヘビやセミが脱皮す

ることや、その皮を表す。だから「から」は「空」ではなくて「殻」というわけ。人が抜け出した後の誰もいなくなった状態を表す言葉である。勉強になった?(笑)

閑話休題。もぬけの殻が日常化しそうなこれからの日々だが、こういう練習はちょっと苦手だという人もいるに違いない。周囲の人はそういう人のことを気づかって、なるだけ負担にならない役割に配置するように配慮しよう。苦手な人も、日比谷の前期とはこういうものなのだから、ここは諦めて、できる範囲で協力するように努めるとともに、来年に向けて、その「できる範囲」を少しずつでも広げようことを意識するようにしたいものだ。

一方、担任、そして授業担当者としては、大変ではあっても、授業の手抜きをしないように注文しておきたい。卒業時に思い通りの進路を開拓することができる人は、実はこういう時にでも変わらずに努力している人なのである。すき間時間をうまく活用したり、時間が足りなければ、何が大切なのかを自分なりに順位付けして、それを可能なかぎり実行することが大切である。

季節の変化もあってか、この時期はどうしても授業中に眠くなるものだが、授業を大切にしないでいい結果が出ることはまずあり得ない。そのことを肝に銘じて、授業中に眠くなってしまいうくらいなら、家庭学習の内容と時間をうまくコントロールして、睡眠時間を確保するように工夫しよう。

こうした日々を経験し、自分で自分をコントロールできるようになることが、受験の日々を乗り切る原動力となっていくのである。